



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月4日

上場会社名 株式会社 あみやき亭  
 コード番号 2753 URL <http://www.amiyakitei.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
 (氏名) 佐藤 啓介  
 (氏名) 松井 貴志  
 TEL 0568-32-8800

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	20,808	33.9	49	—	297	△72.2	△91	—
2022年3月期第3四半期	15,541	△6.8	△2,783	—	1,069	—	590	—

(注)包括利益 2023年3月期第3四半期 △91百万円 (—%) 2022年3月期第3四半期 590百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	△13.41	—
2022年3月期第3四半期	86.23	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	24,423	19,843	81.2
2022年3月期	24,546	20,140	82.0

(参考)自己資本 2023年3月期第3四半期 19,843百万円 2022年3月期 20,140百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2023年3月期	—	10.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定とさせていただきます。

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,960	29.7	350	—	590	△55.6	130	△79.3	18.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2023年1月4日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	6,848,800 株	2022年3月期	6,848,800 株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	446 株	2022年3月期	446 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	6,848,354 株	2022年3月期3Q	6,848,354 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年12月31日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限の解除等から4月以降は緩やかに持ち直しつつありましたが、2022年7月以降の新型コロナウイルス第7波・第8波による感染再拡大や、ウクライナ情勢に起因した世界的な資源・原材料価格高騰、更には急激な円安による輸入品価格の上昇も加わり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、来店客数も緩やかに増加しつつありますが、物価上昇による消費マインド低下に加え、企業の忘年会需要の低迷なども影響し、回復は鈍化しております。また、食材の仕入価格、人件費、光熱費、物流費等の上昇も重なり、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループは、お客様に選んでいただける店舗づくりを目指し、食肉工場直送の美味しい「お肉」と精米したての「お米」にこだわったステーキのファーストフード業態を東京・横浜に新規出店する等、新たな成長を目指した業態の展開を推進し、確かな手応えを感じております。また、DX化への取り組みの一環として、非接触化や注文・提供時間短縮、「配膳ロボ」や「特急レーン」の試験導入による人手不足の解消・固定費削減に努めてまいりました。

店舗数につきましては5店舗(レストラン事業)出店し、11店舗(焼肉事業)退店し、8店舗(焼肉事業2店舗・焼鳥事業2店舗・レストラン事業2店舗・その他の事業2店舗)業態変更したほか、4月に吸収合併いたしました子会社のしゃぶしゃぶ店3店舗(その他の事業)を加え、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は260店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高20,808百万円(前年同期比33.9%増)、営業利益49百万円(前年同期営業損失2,783百万円)、経常利益297百万円(前年同期比72.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失91百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益590百万円)と極めて厳しいものとなりました。

#### <焼肉事業>

焼肉事業の当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、174店舗であります。内訳は、あみやき亭103店舗、あみやき亭PLUS2店舗、どんどん17店舗、かるび家1店舗、スエヒロ館24店舗、ほるとん屋14店舗、ブラックホール5店舗、ホルモン青木他8店舗であります。

以上の結果、焼肉事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、15,592百万円(前年同期比25.0%増)となりました。

#### <焼鳥事業>

焼鳥事業の当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、42店舗であります。

以上の結果、焼鳥事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,876百万円(前年同期比46.5%増)となりました。

<レストラン事業>

レストラン事業の当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、34店舗であります。

内訳は、当社が経営するステーキのファーストフード「感動の肉と米」17店舗、ステーキ・ハンバーグレストラン「スエヒロレストラン春日井」1店舗、株式会社スエヒロレストランシステムが経営するレストラン「スエヒロ館」16店舗であります。

以上の結果、レストラン事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は2,516百万円（前年同期比78.7%増）となりました。

<その他の事業>

その他の事業の当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、10店舗であります。

内訳は、当社が経営する精肉小売店「お肉の工場直売市」1店舗、しゃぶしゃぶ店「しゃぶ亭ふふふ」2店舗、株式会社スエヒロレストランシステムが経営する居酒屋「楽市」2店舗、寿司業態の「すしまみれ」3店舗、イタリアンレストラン「Capitolo 2 dal SpaccaNapoli」1店舗、ダイニング1店舗であります。

以上の結果、その他の事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は821百万円（前年同期比116.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産額は、24,423百万円となり、前連結会計年度末と比較し、123百万円減少しました。主な要因は未収入金の減少によるものです。

負債総額は、4,580百万円となり、前連結会計年度末と比較し、174百万円増加いたしました。主な要因は未払消費税の増加によるものです。

純資産額は、19,843百万円となり、前連結会計年度末と比較し、297百万円減少いたしました。主な要因は利益剰余金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2023年1月4日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,238	9,290
預け金	74	316
売掛金	2	3
商品及び製品	65	82
原材料及び貯蔵品	1,159	1,472
未収入金	1,579	914
その他	313	299
流動資産合計	12,434	12,379
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,770	3,650
構築物（純額）	213	243
機械及び装置（純額）	258	259
車両運搬具（純額）	11	6
工具、器具及び備品（純額）	237	386
土地	2,709	2,709
建設仮勘定	15	5
有形固定資産合計	7,216	7,262
無形固定資産		
ソフトウェア	11	10
のれん	721	663
その他	15	12
無形固定資産合計	749	686
投資その他の資産		
投資有価証券	5	—
長期貸付金	299	265
繰延税金資産	1,374	1,387
差入保証金	1,447	1,453
投資不動産	298	296
その他	721	692
投資その他の資産合計	4,146	4,095
固定資産合計	12,112	12,043
資産合計	24,546	24,423

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,089	1,132
短期借入金	300	300
1年内返済予定の長期借入金	69	47
未払金及び未払費用	1,216	1,362
未払法人税等	365	38
契約負債	77	95
賞与引当金	147	62
株主優待引当金	6	10
その他	285	741
流動負債合計	3,558	3,790
固定負債		
長期借入金	26	—
リース債務	306	275
退職給付に係る負債	6	7
資産除去債務	440	448
その他	66	58
固定負債合計	847	789
負債合計	4,406	4,580
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,473	2,473
資本剰余金	2,426	2,426
利益剰余金	15,241	14,944
自己株式	△1	△1
株主資本合計	20,140	19,843
純資産合計	20,140	19,843
負債純資産合計	24,546	24,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	15,541	20,808
売上原価	6,169	8,019
売上総利益	9,372	12,788
販売費及び一般管理費	12,155	12,739
営業利益又は営業損失(△)	△2,783	49
営業外収益		
受取利息	1	1
受取賃貸料	42	27
助成金収入	3,800	211
協賛金収入	6	1
その他	6	9
営業外収益合計	3,858	251
営業外費用		
不動産賃貸費用	2	2
支払利息	0	0
匿名組合投資損失	4	1
営業外費用合計	6	3
経常利益	1,069	297
特別利益		
固定資産売却益	0	0
受取保険金	1	0
受取補償金	210	—
特別利益合計	212	1
特別損失		
抱合せ株式消滅差損	—	10
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	6	22
減損損失	293	271
特別損失合計	299	306
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	981	△7
法人税、住民税及び事業税	243	97
法人税等調整額	147	△13
法人税等合計	390	83
四半期純利益又は四半期純損失(△)	590	△91
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	590	△91



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	590	△91
四半期包括利益	590	△91
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	590	△91

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。